子供たちの夢を はぐくむ まちへ

健康文化都市づくりは、そこに住む人々が自分の地域に愛着を持つところから始まります。そしてその思いが次代を担う子供たちに引き継がれ、新しい形に発展して、はじめて健康文化都市にふさわしいまちということができます。そのためには子供たちが、自分の住む地域をふるさとと感じ、いい思い出を持つようにすることが必要ではないでしょうか。

思い出に残る施設づくり

子供たちが地域に愛着を持つにはそれなりの仕掛けが必要です。兵神様の境内や小川などで遊んだ経験を子供のときに味わうことで、ふるさとへの思いに培われます。都市化の流れは止めることができないとしても、そのような機会を意図的に作っていくことが求められます。

このような考え方から、最近改築した保育所や小学校は印象に残るデザインを取り入れています。例えば完成したばかりの久礼田保育所はゆったりとした敷地に木のぬくもりを生かした建物となっています。これから増改築される十市小学校も、瓦葺きの和風デザインで、内装も天を仰ぐした設計になっています。最近は木造建築の意義が見直されてきており、また、木を使用した場合の耐用年数も増しています。高知県は木の文化県構想を進めていますが、南国市でも木の文化都市構想を進めていきたいと考えています。

▶久礼田保育所の新園舎

このような身近な施設のまかに、休日に家族揃って利用するレクリエーション施設の整備も思い出づくりには欠かせません。現在、休日になると、西浦周辺の「緑の広場」や高速道路のインターチェンジ近くの「道の駅南国（ふれあい広場）」は大勢の家族連れでにぎわっています。

南国市の北部は緑豊かな自然が多く残っています。この自然を利用して家族で楽しめる施設づくりをし、人の交流を図って北部山村の活性化もあわせて行おうと、「南国健康ライフプラン」には黒滝青年の家のリフレッシュと上倉瓶岩への市民農園開設が提言されています。

大腸がん検診のお知らせ

南国市では、大腸がん検診を行っています。大腸がんは食生活の欧米化にともない、近年着実に増加しており、いずれ胃がんを抜いて日本人の死亡率の二位を占めるのではないかといわれています。

早期発見、治療を行えば大腸がんは確実に治ります。この機会にぜひ受診してください。

◪対象者　40歳以上の市民

◪検診料　40歳～69歳　300円
70歳以上　無料
非課税・生活保護世帯　無料
身体障害者　無料

◪検診内容　便の中に混じっている目に見えない微量の血液を調べる検査で、（便潜血反応検査）。原則として二日間採便します。なお、採便方法、容器保存・回収などについては容器配布日に詳しく説明します。

※申し込みは容器配布日の二週間前までに、電話で保健福祉センター（☎63-7373）まで

大腸がん検診日程表

容器配布日	実施場所	容器配布受付時間	容器回収日	容器回収受付時間
11月13日（月）	後免町公民館 野田〃 岩村〃	9:00～9:40 10:00～10:30 10:50～11:30	11月16日（木）	配布時間と同じ
11月14日（火）	黒滝公民館 奈路〃 市農協脇岩支所	9:30～9:50 10:20～10:50 11:10～11:40	11月17日（金）	〃
11月21日（火）	白木谷公民館 定林寺〃 岡豊〃	9:30～10:00 10:20～10:50 11:10～11:50	11月24日（金）	〃
11月27日（月）	久礼田体育館 国府公民館	9:00～9:40 10:00～10:30	11月30日（木）	〃
12月4日（月）	西野々公民館 大篠〃	9:00～9:30 9:50～10:30	12月7日（木）	〃
12月5日（火）	日章〃 南部福祉館 多数目中部〃	9:00～9:30 9:50～10:30 10:50～11:20	12月8日（金）	〃
12月11日（月）	三和公民館 稲生〃 十市支所	9:00～9:40 10:00～10:40 11:00～11:40	12月14日（木）	〃
12月12日（火）	中央福祉館 長岡東部公民館 保健福祉センター	9:00～9:40 10:00～10:40 11:00～11:30	12月15日（金）	〃

ハーイ ちっくと ごめん

ビャムバ　チェチェゲー（モンゴル出身）

高知に来て４年、現在は、市内の病院でリハビリの仕事をしています。こちらに来て感じたことは、時間がきちんとしているということ。モンゴルの首都ウランバートルの交通手段、トロリーバスには時刻表がありません。ですから、待っていて来たバスに乗ります。また、銀行に人が並んでいないのも驚きでした。キャッシュカードのサービスはすばらしいと思います。電話なんかもサービスがよくてたいへん便利で住みやすいと思います。

高知は、魚が豊富ですが、モンゴルは海に面してなくて、肉とパン、乳製品をよく食べます。肉はラクダ、ウシ、ヒツジ、ヤギ、ウマなどです。日本には、お茶づけがありますが、モンゴルの朝食は、ミルクティーの中に、肉や揚げたパン、米などをいれて食べます。ミルクティーと言っても日本のように砂糖は入れていないです。

こちらでは、高齢者が福祉施設や病院に多くいて、若い人と離れているような気がします。家で面倒を見る人がいないのかもしれませんが、よく理解できないことの一つです。

ＡＳ奈路倶楽部の行っているあぜ道探検隊は大人と子供が一緒になって地域を探検します

愛着を生み出すために

ふるさとへの思いは大人たちが常に子供たちに働きかけることでつくられます。そのためには、地域の活動に子供たちを巻き込むことが重要になってきます。また、地域の自然や遺跡、歴史などの小冊子を作成したり、歴史遺産めぐりをすることなども地域への愛着につながります。

いろいろな事業を通じて子供たちに地域を知り、愛する心を持ってもらう機会を、折にふれて提供することが健康文化都市の発展につながると考えています。

リハビリ教室にワープロ7台入ります

平成六年五月より、中央福祉館でリハビリ教室の一環として開催してきたワープロサークルですが、障害を持ちながら頑張る人たちによる機関紙「ゆうえん」の発行をはじめ、リハビリ教室のお知らせ、食生活改善推進員さんの献立表なども作成するまでになりました。このことは、障害者・家族間の交流や情報交換、仲間づくりに大いに影響を与えると共に、サークル参加者の自信になり、その表情も明るく、積極的になってきました。

参加者の中から「いつ教室に来ても打てるように、ワープロを増やして欲しい」という声が出るようになりました。

今年度、国の保健推進特別事業の認定を受け、健康ライフプラン「優3ゆめ1」推進事業の一つとして、九月二十日より「優3ゆめ1ネットワークづくり（障害者とその家族対象）」にワープロが七台入ることになりました。

※ワープロサークルは毎週金曜、午後一時三十分から二時間、保健福祉センターで実施しています

担当（山田、野島、田内）

ゆうゆう赤ちゃん（子育て教室）のご案内

育児に追われる中、余裕を持ってゆっくりと自分の子供を見たり、他のお母さんとの話合いや相談、そしてみんなで少し遊んで子育ての不安や悩みを解消しませんか。

◪ところ　保健福祉センター

◪参加料　無料

※申し込みは10月20日㈮までに保健福祉センター（☎63-7373）へ

日時	内容	持ち物
10月23日(月) 13:30～15:00	赤ちゃんと遊ぼう ～簡単な手遊び、からだ遊び～	
10月26日(木) 13:30～15:00	離乳食講習会 ～皆で楽しく作りましょう～	エプロン 母子手帳 ふきん
10月31日(火) 13:30～15:00	乳幼児の応急手当 ～いざという時のために習いませんか～	バンディ ストッキング
11月9日(木) 13:30～15:00	小児科の先生のお話 ～日ごろの疑問に答えてもらえます～	